## 建築物の新築、改築若しくは用途の変更又は第一種特定 工作物の新設許可申請 <記入例>

該当する欄を囲って下さい   建築物   新築   ※ 手数料欄   都市計画法第43条第1項の規定により、第一種特の 改築   定工作物   用途の変更   手数料は許可書を					
	X-11F	新設		お渡しする際に現し	
 のi	午可を申請します。 申請日を記載			金又は電子決済	
				(PayPay) でお	
4	6和〇〇年〇〇月〇〇日			支払いください。	
# Z	申請者の住所 ( を記載して下さ	が 道路後		申請地は字名まで記載 道路後退がある場合は、有効面積	
	許可申請者住所 磐田市国府台3-1			も記載してください (小数点以下第2位まで)	
	(小数点以下第2位まで)				
	氏名 磐田 太郎	T			
1	建築物を建築しようとする土地、用途の変	磐田市〇〇		(学名まで記入)	
	更をしようとする建築物の存する土地又は 地目:00				
	第一種特定工作物を新設しようとする土地		面積:登記(OO.OOm) 実測(OO.OOm)		
	の所在、地番、地目及び面積 建築しようとする建築物、用途の変更後の	有効(道路後退がある場合) 食堂 申 請 全 体			
2	建築物又は新設しようとする第一種特定工	木造2階建	建築面積	00.00m 00.00m	
	作物の用途		延床而積	00.00m 00.00m	
	改築又は用途の変更をしようとする場合	用途・規模			
3 は、既存の建築物の用途		構造を記載 小数点以下第2位まで記載			
	建築しようとする建築物、用途の変更後の 令第36条第1項第3号ホ				
	建築物又は新設しようとする第一種特定工	指定大規模既存集落内の日用品店舗			
4	作物が法第 34 条第 1 号から第1 0号まで	に準ずる自己業務用店舗 <u>(敷地の特例措置)</u>			
+	又は令第36条第1項第3号ロから木まで	建ぺい率	00.00%	敷地の特例の場合は、()内の記載及び	
	のいずれの建築物又は第一種特定工作物に	谷慎学(	00.00%	左記の敷地に対して建物の建ぺい率・	
	該当するかの記載及びその理由	高さ(	00m	容積率記載。申請建物の高さの記載	
5	その他必要な事項				
**	受 付 番 号 年	月	日 第	등	
*	許可に付した条件				
*	許 可 番 号 年	月	日 第	등 등	

- 備考 1 申請者が法人である場合においては、氏名は、その法人の名称及び代表者の氏名を記載すること。
  - 2 ※印のある欄は記載しないこと。

連絡先の記載をお願いします

3 「その他必要な事項」の欄には、建築物の新築、改築若しくは用途の変更又は第一種特定工作物の新設をすることについての他の法令による許可、許可等を要する場合には、 連絡先(住所・名称・Tel・担当者名)

## 〇申請書類チェックシート ⑧-2 指定大規模既存集落内の日用品店舗に準ずる自己業務用施設

チェック	添付資料	明示すべき事項(注意事項)
	1 申請書	申請書記入例を参照して記入してください
	2 理由書 (様式任意)	新規に店舗等を開業することにやむを得ない理由
	3 戸籍の附票	旧町村区域内に、10 年以上生活の本拠を有していたことが分かるも
	(3ヶ月以内のもの)	の、又はその分家であることがわかるもの
	4 土地の登記事項証明書	(3ヶ月以内のもの)
	5 農地転用許可見込み証明書	・農用地除外通知書写し ・白地の証明 等 (必要に応じ添付)
	6 名寄帳	・申請者が他の所有地に適地(宅地等)がないか判断するもの。申請者
		が他に事業所を有していないか判断するもの
	7 位置図 1/2500以上	・方位、縮尺 ・敷地の位置、形状(色枠で明示)
	8 敷地周辺状況図	概ね 1/2 以上が宅地又は宅地に準じた利用の街区内か区域別に色分け、凡例に示すこと
	9 敷地現況図 1/250以上	・方位、縮尺 ・敷地の境界(色枠で明示) ・周辺の公共施設 ・既存建築物の配置
	10 敷地概要書	※参考様式参照 排水先が県道の場合は県袋井土木の了承が必要
	11 計画配置図 1/250以上	・方位、縮尺 ・敷地の境界(色枠で明示)
		・予定建築物の配置・道路の名称・幅員、水路の幅員
		・排水施設の位置、種類、形状 ・水の流れの方向 ・吐口の位置、放
		流先の名称 ・セットバックを伴う場合は、その位置を明示
	12 敷地断面図(2方向以上)	・現況と計画を比較し予定建築物の位置、擁壁等の状況を明示
	1/250以上	・現況、計画断面図を兼ねる場合、分かるよう明示 (例)現況のとおり、現況=計画等
	13 公図写し	・対象敷地を色枠で明示 ・道路を赤色、水路を青色で着色
	14 敷地求積図 1/250 以上	・三斜求積図又は座標求積図 ・セットバックを伴う場合は、各々に求積を行うこと
	15 予定建築物の各階平面図及	・構造、規模(建築面積・延床面積)を明示し、建ぺい率、容積率、高
	び立面図 1/250 以上	さを記載する
	16 建物求積図 1/250以上	予定建築物の建築、延床面積の算出根拠を明示
	17 現況写真(2方向以上)	・道路、敷地境界、周辺の状況が確認できるもの ・敷地境界を赤色で囲む
	18 業務内容を示す書類	• 事業計画概要書、財務経歴書、資格書等
	19 誓約書	自己業務用であることの誓約書
	20 土地使用承諾書 (必要に応じ添付)	申請者と土地所有者が異なる場合(参考様式有)
	21 住民票謄本	(3ヶ月以内のもの) ※法人の場合は法人登記簿

- ・ 敷地の規模は、原則として 200 ㎡以上 500 ㎡以下
- ・ 敷地面積は 4m以上の道路に 4m以上接していること
- 予定建築物の規模は建ペい率 50%以内、容積率 80%以内、高さ 10m以内

## 【敷地の特例(1,000 ㎡以下)】

- 市の土地利用上支障がなく、交通安全に十分配慮した駐車場が併設されていること。
- 予定建築物の規模は、建築面積 250 ㎡、延床面積 400 ㎡を上限とする。
- ・開発行為に該当する場合があります。